

2023年5月17日

株式会社三菱UFJ銀行

京都フュージョニアリング株式会社への出資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{ほんざわ じゆんいち} 半沢 淳一、以下 当行）は、次世代の産業育成、日本経済のグローバルにおける競争力強化および環境・社会課題解決を主たる目的として、今般、京都フュージョニアリング株式会社（以下 京都フュージョニアリング）に出資しました。

京都フュージョニアリングは、2019年10月に設立された日本発のグローバルベンチャーであり、脱炭素社会の実現・新エネルギー源の創出に向けた核融合炉周辺およびプラントに必要な機器の研究開発を担うプラントエンジニアリング企業です。フュージョンエネルギー^[1]実証プロジェクトにおいて重要なコンポーネント^[2]や技術基盤、エンジニアリングソリューションを提供することで、フュージョンエネルギーの実現に向けて貢献しています。また、国際的なフュージョンエネルギープロジェクトや先進的な海外フュージョンエネルギーベンチャーを顧客としており、フュージョンエネルギーを日本の新たな輸出産業として創出することを目指す野心的なビジョンを掲げています。

当行は、従前より次世代産業の一翼を担うベンチャー企業に対して、融資やビジネスマッチングなどを通じて、積極的な支援を継続してまいりました。また、ビジネスサポートプログラム^[3]を開催するなど、新規制・独創性を有する事業に取り組んでいるベンチャー企業を中長期的にサポートしております。本出資を通じ、日本経済の競争力強化に繋がる次世代の産業育成に貢献すると共に、京都フュージョニアリングの革新的な核融合技術を活用したエネルギーの脱炭素化を実現するイノベーション創出を支援してまいります。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（以下 MUFG）では、自社のパーパス「世界が進むチカラになる。」を起点に、持続可能な環境・社会の実現に向けて優先的に取り組む10の課題を特定しており、「産業育成・イノベーション支援」と「気候変動対応・環境保全」を重点領域に位置づけています。MUFGは、引き続きグループ一体で成長企業領域の持続的な成長を支援すると共に、日本の産業の更なる発展・拡大および中長期的な環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

【京都フュージョニアリングの概要】

名称	京都フュージョニアリング株式会社（代表取締役CEO ^{ながお たか} 長尾 昂）
設立	2019年10月
URL	https://kyotofusioneering.com/
所在地	東京都千代田区大手町1丁目6番1号 大手町ビルヂング 6階 Inspired Lab
事業内容	核融合炉関連装置・システムの研究開発およびプラントエンジニアリング

[1] フュージョンエネルギー戦略については、政府が発表しております以下をご参照ください

<https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/15kai/siryo1-2.pdf>

[2] 核融合反応を発生・継続またはエネルギー取出のための機器およびシステム

[3] MUFGのスタートアップ向け支援プログラムである、第9回 Rise up Festaにて京都フュージョニアリングは優秀企業に選定。以下をご参照ください

https://www.bk.mufg.jp/info/20220722_riseupfesta.html

以上